

静電気学会全国大会 HRSB 賞報告書

長崎大学 芦塚直和

私は、2017年9月11、12日に大阪府の関西大学で開催された第41回静電気学会全国大会に参加し、「超臨界二酸化炭素中におけるパルスアーク放電の発光スペクトルの解析」というタイトルで口頭発表をさせて頂きました。

今回の第41回静電気学会全国大会では、学生の発表が比較的少ないということもあり、非常に緊張しましたが、発表後に多くの質問や助言を頂くことができ、貴重な経験を積むことができました。

また、静電気学会全国大会では、静電気という言葉のイメージからは想像できないような幅広い分野の発表が行われ、興味を惹かれる発表ばかりで大変有意義な時間を過ごすことができました。

最後に、この度は、HRSB 賞を受賞賜り、また、ヒロセ・ブランズ様からの寄付をもとに、第41回静電気学会全国大会の参加費用を助成して頂いたことに、心より御礼申し上げます。今回の受賞を今後の糧とし、静電気の分野における技術の発展に貢献できるよう精進致します。